

Let's Start	1 いつも「たいせつ」／言葉の準備運動 2 アルファベット	題材	アルファベットなど
		教科書ページ	p.10-p.13
単元目標 【Goal】	6年生の学習の準備をする。	配当時間	1時間
		学習時期	4月
言語材料	これまで学習した語句や表現 語句 Let's Start 2 アルファベット apple, ant, banana, bear, cat, cake, dog, desk, egg, elephant, fish, five, gorilla, girl, hat, hamburger, ink, iguana, jump, jam, king, koala, lemon, lion, milk, monkey, notebook, nine, octopus, omelet, pencil, pig, queen, quiz, rabbit, rainbow, soccer, snake, tiger, taxi, umbrella, up, volleyball, violin, watch, watermelon, box, fox, yacht, yo-yo, zoo, zebra		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》アルファベットの読み方について理解している。 《技能》アルファベットの読み方を聞き取る技能を身につけている。
読むこと	《知識》アルファベットの読み方について理解している。 《技能》アルファベットの読み方を発音する技能を身につけている。

Unit 1	This is me.	題材	自己紹介・得意なこと
		教科書ページ	p.14-p.21 p.100
単元目標 【Goal】	自分の興味・関心を伝えるために、内容を整理して自己紹介をすることができる。 [話す 発表] 内容を整理して、自己紹介をすることができる。	重点化領域	話すこと 発表
		配当時間	7 時間
		学習時期	4 月～5 月
言語材料	表現 【Step 1】 Where are you from? I'm from I live in 【Step 2】 I'm good at I'm interested in 語句 国、得意なことなど		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 挨拶をする How are you doing? (イ) 褒める Sounds great. (エ) 賛成する Yes, let's. Response 【Step 1】 One more hint, please. 【Step 2】 Wow! Really?		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

話すこと 【発表】	《知識》Where are you from? I'm from I live inや I'm good at I'm interested in などの表現や関連語句を理解している。 《技能》出身国や住んでいる所、得意なことや興味のあることについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》自分の興味・関心を伝えるために、内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自己紹介をしている。 《態度》自分の興味・関心を伝えるために、内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自己紹介をしようとしている。
--------------	--

Alphabet Time 1 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》得意なことを表す単語を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ得意なことを表す単語を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (p, b) の音と文字の関係や得意なことを表す単語を理解している。 《技能》アルファベット (p, b) を 4 線上に書いたり、得意なことを表す単語を書き写す技能を身につけている。

Unit 2	Welcome to Japan.	題材	日本の行事
		教科書ページ	p.22-p.29 p.101
単元目標 【Goal】	外国の人に興味をもってもらうために、日本の行事を紹介することができる。 〔聞く〕季節ごとの行事やできることを聞き取ることができる。 〔話す 発表〕日本の行事やできることを紹介することができる。	重点化領域	聞くこと 話すこと 発表
		配当時間	7 時間
		学習時期	5 月～6 月
言語材料	表現 【Step 1】 What season do you like? I like In (季節), we have 【Step 2】 You can see / eat / visit / enjoy 語句 季節、月・日にち、季節の行事		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (イ) 礼を言う Thank you for your presentation. (ウ) 発表する In spring, we have <i>hanami</i> . You can see (オ) 質問する What do you think? Response 【Step 1】 Oh, you like spring. 【Step 2】 Interesting!		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》In (季節), we haveや You can see / eat / visit / enjoyなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》季節ごとの行事や日本でできることについて聞き取る技能を身につけている。 《思・判・表》音声ガイドから、季節ごとの行事やそのときにできることを聞き取っている。 《態度》音声ガイドから、季節ごとの行事やそのときにできることを聞き取ろうとしている。
話すこと 【発表】	《知識》In (季節), we haveや You can see / eat / visit / enjoyなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》好きな季節の行事や日本でできることについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》外国の人に興味をもってもらうために、日本の行事やできることを、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。 《態度》外国の人に興味をもってもらうために、日本の行事やできることを、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介しようとしている。

Alphabet Time 2 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》季節を表す単語を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ季節を表す単語を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (c, g) の音と文字の関係や季節を表す単語を理解している。 《技能》アルファベット (c, g) を 4 線の上に書いたり、季節を表す単語を書き写す技能を身につけている。

言葉について 考えよう 1	英語になった日本語 災害と英語／早口言葉	題材	言葉など
		教科書ページ	p.30-p.31
単元目標 【Goal】	英語になった日本語について考える。	配当時間	1 時間
		学習時期	6 月

Unit 3	What time do you get up?	題材	1日の生活、お手伝い
		教科書ページ	p.32-p.39 p.102
単元目標 【Goal】	おたがいのことをよく知るために、ふだんの生活についてたずね合うことができる。 【読む】 ブログから1日の生活の様子を読み取ることができる。 【書く】 自分の1日の生活の様子を書くことができる。 【話す やり取り】 友達の文を読んで、内容についてたずね合うことができる。	重点化領域	読むこと 書くこと 話すこと やり取り
		配当時間	7時間
		学習時期	6月～7月
言語材料	表現 【Step 1】 What time do you ...? I ... at 【Step 2】 Do you help your family? I always / usually / sometimes / never 語句 いつ・どのくらい、1日の生活		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 繰り返す My daily schedule? (エ) 承諾する Sure. (オ) 許可を求める Can I ask you some questions? Response 【Step 1】 That's early. 【Step 2】 Great.		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》 What time do you ...? や I always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 何時に何をすることや、家でしている手伝いについて伝える文を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》 ブログから、登場人物の1日の生活の様子を読み取っている。／《態度》 読み取ろうとしている。
書くこと	《知識》 What time do you ...? や I always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 何時に何をすることや、家でしている手伝いについて伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《思・判・表》 おたがいのことをよく知るために、自分の1日の生活の様子を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。／《態度》 書こうとしている。
話すこと 【やり取り】	《知識》 What time do you ...? や I always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 何時に何をすることや、家でしている手伝いについて伝え合う技能を身につけている。 《思・判・表》 おたがいのことをよく知るために、ふだんの生活について簡単な語句や基本的な表現を用いてたずね合っている。／《態度》 たずね合おうとしている。

Alphabet Time 3 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》 日課を表す語句を理解している。 《技能》 音声で十分に慣れ親しんだ日課を表す語句を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》 アルファベット (t, d) の音と文字の関係や日課を表す語句を理解している。 《技能》 アルファベット (t, d) を4線に書いたり、日課を表す語句を書き写す技能を身につけている。

まとめ	世界の友達 1 You can do it! 1	題材	モルディブ・アメリカ
		教科書ページ	p.40-p.43
単元目標 【Goal】	- 世界の小学生のスピーチから、大まかな内容を聞き取っている。 - Me on the Map を作って、日本の紹介をすることができる。 [聞く] 世界の友達のスピーチから、その国の様子などを聞き取ることができる。 [話す 発表] Me on the Map を作って日本の紹介をすることができる。	重点化領域	聞くこと 話すこと 発表
		配当時間	3 時間
		学習時期	7 月
言語材料	表現 【5 年 Unit 2】 I want ... for my birthday. 【5 年 Unit 8】 We have 【Unit 1】 I'm good at 【Unit 2】 In ..., you can see 語句 これまでに学習した語句		
コミュニケーション に役立つフレーズ	機能表現 (オ) 誘う Let's be friends.		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》 これまでに学習した I'm good atや We haveや You can seeなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 得意なこと、その国にあるものやその国でできることなどについて聞き取る技能を身につけている。 《思・判・表》 モルディブとアメリカの小学生のスピーチから、大まかな内容を聞き取っている。 《態度》 モルディブとアメリカの小学生のスピーチから、大まかな内容を聞き取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。
話すこと 【発表】	《知識》 これまでに学習した This isや I like I live in We haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 自分のこと、学校のこと、地域のこと、日本のことなどについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》 世界の友達に知ってもらうために、Me on the Map を作り、自分が住む日本のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。 《態度》 世界の友達に知ってもらうために、Me on the Map を作り、自分が住む日本のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介しようとしている。

Unit 4	My Summer Vacation	題材	夏休みの思い出
		教科書ページ	p.44-p.51 p.103
単元目標 【Goal】	夏休みの思い出を伝え合うために、絵日記を書くことができる。 [読む] ブログから、夏休みの思い出を読み取ることができる。 [書く] 夏休みの思い出を伝える絵日記を書くことができる。 [話す 発表] 夏休みの思い出を発表することができる。	重点化領域	読むこと 書くこと 話すこと 発表
		配当時間	7 時間
		学習時期	9 月～10 月
		言語材料	表現 【Step 1】 What did you do in summer? I went to / ate / saw / enjoyed 【Step 2】 How was it? It was 語句 動作など、町、自然、様子など、感想など
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 挨拶をする Welcome back. Good to see you all. (イ) 褒める Good job. (ウ) 報告する I didn't know that. (オ) 質問する Anything else? (オ) 命令する Hey, come on.		
		Response	【Step 1】 Me, too. 【Step 2】 I see.

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》What did you do in summer? I went to / ate / saw / enjoyedや How was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想を伝える文を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》ブログから、夏休みにしたことやその感想を読み取っている。／《態度》読み取ろうとしている。
書くこと	《知識》What did you do in summer? I went to / ate / saw / enjoyedや How was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想を伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《思・判・表》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて絵日記に書いている。／書こうとしている。
話すこと 【発表】	《知識》What did you do in summer? I went to / ate / saw / enjoyedや How was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想について話す技能を身につけている。 《思・判・表》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。／《態度》発表しようとしている。

Alphabet Time 4 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》自然を表す単語を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ自然を表す単語を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (s, z) の音と文字の関係や自然を表す単語を理解している。 《技能》アルファベット (s, z) を 4 線の上に書いたり、自然を表す単語を書き写す技能を身につけている。

Unit 5	We live together.	題材	動物・環境
		教科書ページ	p.52-p.59 p.104
単元目標 【Goal】	動物の気持ちを伝えるために、ポスターを書くことができる。 【読む】ポスターから、動物の気持ちを読み取ることができる。 【書く】動物たちの気持ちを伝えるポスターを書くことができる。	重点化領域	読むこと 書くこと
		配当時間	7時間
		学習時期	10月～11月
言語材料	表現 【Step 1】 What do [pandas] eat? [Pandas] eat 【Step 2】 I live in / eat / have 語句 自然、生き物、体		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (イ) ためらいを示す Let me see. Response 【Step 1】 I think so, too. 【Step 2】 That's right.		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》What do [pandas] eat? [Pandas] eatや I live in / eat / haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》動物が食べるものや動物になったつもりで言うことを伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》ポスターから、動物の言っていることを読み取っている。 《態度》ポスターから、動物の言っていることを読み取ろうとしている。
書くこと	《知識》What do [pandas] eat? [Pandas] eatや I live in / eat / haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》動物が食べるものや動物になったつもりで言うことを伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《思・判・表》動物の気持ちを伝えるために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、動物についてのポスターを書いている。 《態度》動物の気持ちを伝えるために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、動物についてのポスターを書こうとしている。

Alphabet Time 5 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》動物を表す単語を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ動物を表す単語を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (f, v) の音と文字の関係や動物を表す単語を理解している。 《技能》アルファベット (f, v) を4線に書いたり、文脈に合う動物を表す単語を書き写す技能を身につけている。

言葉について 考えよう2	文の組み立て	題材	言葉
		教科書ページ	p.60
単元目標 【Goal】	文の組み立てについて理解する。	配当時間	1時間
		学習時期	11月

Unit 6	I want to go to Italy.	題材	行ってみたい国や地域
		教科書ページ	p.62-p.69 p.105
単元目標 【Goal】	世界の国々のみりょくを伝えるために、旅行会社の人になって紹介することができる。 [聞く] 観光案内の音声から、国名やそこでできることを聞き取ることができる。 [話す 発表] 世界の国々のみりょくを伝えることができる。 [話す やり取り] 行きたい国について話し合うことができる。	重点化領域	聞くこと 話すこと 発表・やり取り やり取り
		配当時間	7 時間
		学習時期	11 月～12 月
		言語材料	表現 【Step 1】 In ～, you can 【Step 2】 Where do you want to go? I want to go to Why? I want to 語句 国、動作など
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 聞き直す Sorry? (イ) ためらいを示す Well, (イ) 褒める Wow, it's cool. (エ) 許可を求める May I ask you a question? (エ) 承諾する Yes, of course. Response 【Step 1】 Sorry? 【Step 2】 Why?		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》In ～, you canや Where do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》世界の国でできることや行きたい国とその理由について聞き取る技能を身につけている。 《思・判・表》観光案内の音声から、国名やその国でできることを聞き取っている。／《態度》聞き取ろうとしている。
話すこと 【発表】	《知識》In ～, you canや Where do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》その国でできることについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》世界の国々の魅力を伝えるために、その国でできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。／《態度》紹介しようとしている。
話すこと 【やり取り】	《知識》In ～, you canや Where do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》自分が行きたい国とその理由について伝え合う技能を身につけている。 《思・判・表》自分たちが行く国を決めるために、行きたい国とその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。／《態度》伝え合おうとしている。

Alphabet Time 6 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》I want toや You can seeなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ I want to や You can see などの表現や関連語句を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (m, n) の音と文字の関係や語と語の区切りを理解している。 《技能》アルファベット (m, n) を 4 線の上に書いたり、語と語の区切りに注意して語句を書き写す技能を身につけている。

まとめ	世界の友達 2 You can do it! 2	題材	タイ・チリ
		教科書ページ	p.70-p.73
単元目標 【Goal】	・世界の小学生のインタビューから、大まかな内容を聞き取ることができる。 ・司会者とゲストに分かれて、英語のトーク番組を行うことができる。 [聞く] 世界の友達のインタビューから、したことやしたいことを聞き取ることができる。 [話す やり取り] さいころを使って、英語のトーク番組にちょうせんすることができる。	重点化領域	聞くこと 話すこと やり取り
		配当時間	3 時間
		学習時期	12 月
言語材料	表現 【Unit 2】 What season do you like? 【Unit 4】 What did you do ...? It was.... 【Unit 6】 Where do you want to go? I want to go to 語句 これまでに学習した語句		
コミュニケーション に役立つフレーズ	機能表現 (ア) 挨拶をする How are you? (イ) 驚きを表す How long!		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》 これまでに学習した Where do you want to go?や What season do you like?などの表現や関連語句を理解している。 《技能》 過去にしたことやこれからしたいことなどについて聞き取る技能を身につけている。 《思・判・表》 タイとチリの小学生のインタビューから、大まかな内容を聞き取っている。 《態度》 タイとチリの小学生のインタビューから、大まかな内容を聞き取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。
話すこと 【やり取り】	《知識》 これまでに学習した Where do you want to go?や What season do you like?などの表現や関連語句を理解している。 《技能》 あこがれの人、好きな季節、夏休みにしたこと、行きたい国などについて伝え合う技能を身につけている。 《思・判・表》 選ばれたテーマについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りをしている。 《態度》 選ばれたテーマについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りしようとしている。

Unit 7	My Dream	題材	中学校生活・将来の夢
		教科書ページ	p.74-p.81 p.106
単元目標 【Goal】	自分の将来について考えるために、「夢宣言」をすることができる。 [読む] 「夢宣言」から、したいことなどを読み取ることができる。 [書く] 中学校生活の「夢宣言」を書くことができる。 [話す 発表] 中学校生活の「夢宣言」をくわしく発表することができる。	重点化領域	読むこと 書くこと 話すこと 発表
		配当時間	7 時間
		学習時期	1 月～2 月
		言語材料	表現 【Step 1】 What club do you want to join? I want to join 【Step 2】 What do you want to be? I want to be 語句 動作など、部活動、教科、職業
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 挨拶をする Hi, everyone. Hi, guys. (ア) 挨拶をする See you. (イ) 励ます Good luck. (イ) 安心させる No problem, Nick. Response 【Step 1】 Me, too. 【Step 2】 Good luck!		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》What club do you want to join? や What do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業を伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》「夢宣言」から、その人物のしたいことなどを読み取っている。／《態度》読み取ろうとしている。
書くこと	《知識》What club do you want to join? や What do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業を伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《思・判・表》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。／《態度》書こうとしている。
話すこと 【発表】	《知識》What club do you want to join? や What do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業とその理由などについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。／《態度》発表しようとしている。

Alphabet Time 7 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》I want to beの表現や関連語句を理解している。 《技能》音声で十分に慣れ親しんだ I want to beの表現や関連語句を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベット (l, r) の音と文字の関係や I want toの文の語順を理解している。 《技能》アルファベット (l, r) を 4 線上に書いたり、語順に注意して文を書き写したりする技能を身につけている。

言葉について 考えよう 3	相手の心に届くスピーチ	題材	言葉
		教科書ページ	p.82
単元目標 【Goal】	相手の心に届くスピーチについて考える。	配当時間	1 時間
		学習時期	2 月

Unit 8	My Best Memory	題材	小学校生活の思い出・行事
		教科書ページ	p.84-p.91 p.107
単元目標 【Goal】	思い出を共有するために、学校行事の出来事や感想を発表することができる。 [聞く] スピーチから、学校行事の思い出を聞き取ることができる。 [話す 発表] 学校行事の思い出を発表することができる。 [話す やり取り] スピーチを聞いて、質問したり、感想を伝えたりすることができる。	重点化領域	聞くこと 話すこと 発表・やり取り
		配当時間	7 時間
		学習時期	2 月～3 月
言語材料	表現 【Step 1】 What's your best memory? My best memory is 【Step 2】 We went to / saw / played It was 語句 動作など、学校行事、様子など、感想など		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (イ) 驚きを表す That's a surprise. (イ) 褒める Oh, great.		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	《知識》 My best memory isや We went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて聞き取る技能を身につけている。 《思・判・表》 2つのスピーチから、学校行事の思い出を聞き取り、誰のスピーチかを考えている。 《態度》 2つのスピーチから、学校行事の思い出を聞き取り、誰のスピーチかを考えようとしている。
話すこと 【発表】	《知識》 My best memory isや We went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》 思い出を共有するために、学校行事の思い出を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。 《態度》 思い出を共有するために、学校行事の思い出を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表しようとしている。
話すこと 【やり取り】	《知識》 My best memory isや We went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて伝え合う技能を身につけている。 《思・判・表》 思い出を共有するために、簡単な語句や基本的な表現を用いて友達に質問したり感想を伝えたりしている。 《態度》 思い出を共有するために、簡単な語句や基本的な表現を用いて友達に質問したり感想を伝えようとしている。

Alphabet Time 8 ※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》 My best memory is の表現や関連語句を理解している。 《技能》 音声で十分に慣れ親しんだ My best memory is の表現や関連語句を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。
書くこと	《知識》 アルファベット (ch, sh) の音と文字の関係や語と語の区切りについて理解している。 《技能》 アルファベット (ch, sh) を 4 線上に書いたり、語と語の区切りに注意して文を書き写したりする技能を身につけている。

まとめ	世界の友達 3 You can do it! 3	題材	韓国・ドイツ
		教科書ページ	p.92-p.95
単元目標 【Goal】	・世界の小学生の絵はがきから、大まかな内容を読み取ることができる。 ・English Festival を開き、いろいろな催し物や発表を楽しむことができる。 [読む] 世界の友達の絵はがきから、したいことなどを読み取ることができる。 [話す 発表] もよおし物や発表のきかくを立てて、English Festival を開くことができる。	重点化領域	読むこと 話すこと 発表
		配当時間	3 時間
		学習時期	3 月
言語材料	表現 【Unit 6】 I want to go to I want to eat 【Unit 7】 What do you want to be? I want to be 語句 これまでに学習した語句		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》これまでに学習した I want to study / be / go to などの表現や関連語句を理解している。 《技能》したいことやつきたい職業、行きたい国などについて伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》韓国とドイツの小学生の絵はがきから、したいことなどを読み取り、自分なりの返事を考えている。 《態度》韓国とドイツの小学生の絵はがきから、したいことなどを読み取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。
話すこと【発表】	《知識》これまでに学習した表現や語句を理解している。 《技能》これまでに学習した表現を用いて、読んだり話したり書いたりする技能を身につけている。 《思・判・表》English Festival を楽しむために、グループで企画を立て、簡単な語句や基本的な表現を用いて催し物や発表を行っている。 《態度》English Festival を楽しむために、グループで企画を立て、簡単な語句や基本的な表現を用いて催し物や発表を行おうとしている。

英語の物語	Kurikindi	題材	物語、環境
		教科書ページ	p.96-p.97
単元目標 【Goal】	英語の物語を声に出して読み、考えたことを話し合う。	配当時間	1時間
		学習時期	3月
言語材料	表現 We can't I can I don't want to I want to 語句 forest, fire, anything, drop, water, try, home		
コミュニケーション に役立つフレーズ	機能表現 (エ) 断る I don't want to go. (オ) 誘う Let's get out!		

評価規準（例） 《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

読むこと	《知識》I can やI want to など、これまでに学習した表現や語句を理解している。 《技能》音声を聞いたり絵から意味を推測したりして、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《思・判・表》物語の内容を理解し、登場人物になったつもりで、気持ちを込めてせりふを声に出して読んでいる。 《態度》物語の内容を理解し、登場人物になったつもりで、気持ちを込めてせりふを声に出して読もうとしている。
------	---